奈良市民だより
No. 376

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は博愛のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき
9月1日現在（前月比増）
人口 271,713人（694）
男 131,900（336）
女 139,813（358）
世帯数 85,747（59）

▶ 鴻の池運動公園に集結、鍵田本部長の講評を聞く防災要員

◀ 陣頭指揮する鍵田災害対策本部長

地震が起きたら

▶【右】二階建て住宅の火災を消火する消防隊
【左】倒れた電柱を起こし復旧する電力班

9月1日の「防災の日」に先がけて、市では8月31日午前6時30分から、市内法蓮町鴻の池運動公園で、地震による災害を想定した大がかりな総合防災訓練を実施しました。

大正12年の関東大震災から54年目。"大地震69年周期説"がうち出され、さらには最近北海道有珠山の噴火をはじめ、各地で地震が発生しているときだけに、市と民間企業、それに市民を混えての3時間にわたる真剣な訓練で、イザという時に備えての貴重な体験を積みました。

◀ 炎上するバスを化学消火剤で消す消防隊

◀ 堤防決壊復旧の土のう積み作業をする消防団員

備えあれば憂いなし

1,400人が参加

成果挙げた総合防災訓練

◀ 炊き出しに一生懸命の日赤奉仕団の人たち

訓練は「八月三十一日午前六時二十分、潮岬南南西約四十㌔の海底を震源地とした大地震が発生。マグニチュード七・九と推定され、県下の震度も六～七と大きく、多数の負傷者が見込まれる。家屋の火災・倒壊、道路の損壊、水道・通信・電気・ガスなどの施設にも多大の被害が出ている」との想定によって行なわれました。

防災服に身を固めた市災害対策本部長の鍵田市長はじめ市職員、消防署と消防団、奈良警察署、市自治連合会、地婦連、日赤奉仕団など各種団体、電々公社奈良電報電話局、大阪ガス奈良支社、関西電力奈良営業所などから防災要員千二百人、加藤市議会議長ら市議会議員、それに地元佐保地区自治連合会から二百余人など計千四百余人が参加。災害対策本部を設置して実戦に即した総合的な防災・救助・復旧活動を展開しました。

まず佐保地区の人たち十五人が家庭用消火器で初期消火の訓練。この間、市内の被害状況をパトロール中の赤バイ隊からの情報により被害が大きいと判断した鍵田本部長は災害対策本部の設置を命令。

市の広報車が、火の始末と付近住民の避難を呼びかけるとともに、避難所や救護所が設置され、日赤奉仕団の人たちが炊き出しを始める。市職員の誘導で自治会・婦人会の人たちが続々と避難所に集まり、日赤奉仕団員らがこの中の重軽傷者二十人に応急手当てをしました。

さらに訓練場に特設された木造二階建ての家屋に火災が発生。市消防本部のスノーケル車や消防車が出動して懸命の消火活動を展開。一方、市消防団は決壊した佐保川の堤防の復旧と佐保地区の飛び火警戒に出動。同時に電気・ガス・通信施設の復旧作業に各関係機関が大活躍、手ぎわよくまたたく間に復旧させました。

市水道局は給水車から避難所へバケツリレーで給水。土木班は道路のキ裂にダンプカー三台を出動させて応急復旧作業を行ないました。

地震のために起った交通混乱でバスと乗用車が衝突、炎上事故が発生したとの想定で本物のバスと乗用車を燃やし、救助工作車による乗客の救出、化学消防車などによる消火活動を行ないました。

訓練のあと鍵田本部長は「災害は予期しないときに起きる。日ごろから十分に備えなければならない。万一のときは力を合わせて人心の安定、災害の復旧につとめ、自分たちのまちは自分たちの手で守るのだという心構えをお互い強く心に銘じて備えたい。その意味で、今回のような関係機関も一緒に参加しての訓練は大いに意義があった」と講評しました。

▲ 道路のキ裂を復旧する土木班

▲ 家庭用消火器で初期消火の訓練する佐保地区住民

発行＝奈良市役所広報公聴課（奈良市北新町61の1）電話（34）1111番　〒630　毎月1日・15日発行　全戸配布　　印刷＝共同精版印刷株式会社

ゴミ分別収集への手引き

このような利点や効果があります

いままで、いろんな方法で市民のみなさんのご理解とご協力をお願いしてきました「ゴミの分別収集」の実施期日十月一日がいよいよ迫ってきました。そこで今一度、分別収集の概略と要点を説明し、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

◉分別収集の目的

最近のゴミは量が増え、質も多様化しているため、公害や環境衛生上いろいろな問題がからみ、埋め立て地など清掃施設の建設が困難になってきています。このままではゴミの中に含まれる有害物質が、焼却するときに生じる大気の汚染、埋め立てにともなう重金属などの流出など公害が予想されます。

このため、事前に有害物質を取り除くとともに、一方ではゴミの中に含まれる有価物の回収を積極的に進め、収集・処理過程での「安全・安定化」「減量化」「再生利用・資源化」をしなければなりません。

◉分別収集の方法

一般家庭から出されるゴミをつぎの四つに分けて収集します。

◇燃やせるゴミ＝台所ゴミ（水分をよく切る）▽木くず（かさの高いものは細断する）。

◇燃やせないゴミ＝ガラス・陶器・金属・プラスチック類。

◇大型ゴミ＝家具・寝具類（できるだけ細かくして、ひもでしっかりしばる）。

◇有害ゴミ＝ケイコウ管、乾電池、体温計など有害物質を含んでいるもの。

以上のように分別する前に紙類、布類、ビン類、家庭電化品など再利用が可能なものは、下取りや廃品回収業者にどしどし売却し、資源として活用してください。

この場合の回収・売却の方法については自治会、婦人会、育友会などの集団回収方法をおすすめします。廃品回収業者のあっせんを希望されるときは清掃課（電話㉑四一一〇番）へご連絡ください。

◉ゴミの収集日

◇燃やせるゴミ＝従来の収集日と同じ日に収集します。

◇燃やせないゴミ＝燃やせるゴミの収集日が月・木曜日の地域は毎月第一・三土曜日に、火・金曜日の地域は毎月第二・四土曜日に収集。

◇大型ゴミ、有害ゴミ＝収集日はそのつど自治会にお知らせします。だいたい三カ月に一回収集します。

◉ゴミを出す場所

◇燃やせるゴミ、燃やせないゴミ＝今までと同じ場所。

◇大型ゴミ、有害ゴミ＝今までの「粗大ゴミ」の集積場と同じ場所。この場合大型ゴミと有害ゴミは完全に区分けして出してください。

◉ゴミを出す時間

決められた日に、決められた日の朝八時までに出してください。

◉分別収集の効果

①現在のゴミの中には約23％の不燃物が混っています。これを分別することによって生ゴミなどの可燃物をより多く焼却できる。

②指定有害物（乾電池、ケイコウ管、体温計など）を除去できるとともに、大気汚染と汚水などの環境汚濁を軽減することができる。

③再利用可能物の回収が容易となり、ゴミの減量化がはかれる。

④プラスチックその他の焼却困難物を除くことによって焼却炉の効率があがり、耐用年数が延びる。

⑤埋め立て地の管理が容易である。

二十議案を審議

九月定例市議会開く

奈良市九月定例議会は九月十日開会され、会期を同二十二日までの十三日間ときめ審議を続けています。

今議会に提出された案件は五十一年度宅地造成事業費特別会計決算、同水道事業決算の認定など報告四件と五十二年度一般会計補正予算、市立保育所条例の一部改正など二十議案となっています。

下水道処理区域に30戸　市の下水道事業が進み、さる八月二十三日からつぎの各町の一部あわせて三十戸で、浄化槽のいらない水洗便所が使えるようになりました。これまでの分をあわせて一万九千百二戸が下水道の便益を受けることになります。

多門町▽梅園町▽川上東町▽南京終町

市政懇談会

全地区を終わる

市政に市民の声反映

昭和四十二年からはじまった市民と市政を結ぶパイプ「市政懇談会」は今年十一年目を迎えて、六月十日の東里・狭川地区を皮切りに全市三十三地区二十会場で行なわれ、九月五日の大宮地区を最後に全日程を終りました。

この市政懇談会は市公聴活動の最重点となるもので、鍵田市長は「市全体からみれば三十三地区ごとに一つということになりますが、市の幹部がこうして現地に出向き、一つの校区を中心に話し合うと、それだけ血の通った行政が出来るわけです。今年で十一年目になるが続けて十一年もやっているのは全国でもまれで、これは大変なことです。この懇談会は、市の幹部が直接現地に出かけて、住民の心となり、市民の方々とひざを交えて現地で要望をきき、懇談するところに意義があり、心のかよう解決策が見出せる努力を重ねている。市政をお預りしているのだからみんなであいさつにくるということで、ご用聞きに現地へくるわけです」とあいさつの中でいっています。

この懇談会では、市政の基本方針から身近なまちの問題まで、幅広い市民の声を鍵田市長はじめ両助役、部局長ら市の幹部が現地で直接聞き、地元選出の市議会議員をまじえて話し合ってきました。

今年の市政懇談会に出席した地元の人は総数千七百六十九人、出された要望は二百九十件で道路や下水など建設、教育関係が例年どおり多くを占めていました。過去十一年間の処理率は九九・一％となっています。

「積徳運転」励行も

秋の交通安全運動

秋の交通安全運動が九月二十一日から三十日までの十日間、全国いっせいに展開されます。市はじめ奈良警察署、奈良交通安全協会などでは「日本一交通事故の少ないまちづくり」を目標に市民総参加の交通安全運動を展開します。

今回は、自転車利用者や歩行者、とくに子どもと老人の事故防止、運転者のシートベルトやヘルメット着用の推進、夜間の交通事故防止を重点目標に、あわせて市のすすめる「積徳運転」の励行を図ります。

期間中のおもな実施事項はつぎのとおりです。

▽二十一日＝街頭パレード（三条通り）

▽二十二日＝老人家庭訪問（百五十世帯）

▽二十三日＝交通事故死亡場所慰霊祭（十三カ所）

▽二十四日＝シートベルト着用推進（阪奈道路）

▽二十五日＝帯解地区交通少年団結成大会

▽二十六日＝交通安全教室（六条幼稚園、大宮小学校）

▽二十七日＝交通遺児援護バザー展（奈良ファミリー）

▽二十八日＝優良運転者表彰式と積徳運転者記念品贈呈式（市役所正庁、三五〇人）

▽二十九日＝広報活動

▽三十日＝歩行者の横断実施指導（三条通り郵便局前）

市・県民税実態調査

市では今月中旬から十二月上旬にかけて、昭和五十二年度市・県民税の実地調査を行ないます。

この調査は公平で正確な課税をするために毎年行なっているもので、所得状況や扶養関係などを調査します。職員がおうかがいした時はご協力をお願いします。

なお職員は身分証明書を持っていますので、不審なときは確認してください。

＝市民税課

新・増改築家屋の実態調査　市では新築と増改築の家屋の実態調査を十月一日から来年一月三十一日まで行ないます。これは、固定資産税の課税に必要な調査で、今年一月二日以降に新・増改築された家屋が対象になります。

調査期間中に市資産税課の職員がうかがい、建物の内外部の仕上げ状況を調べ、床面積の実測を行ないます。建築確認書などを提示のうえご協力をお願いします。

なお、係員は身分証明書を持っていますので確認してください。

＝資産税課

造林に特別補助金

どうぞ申請を

市では「豊かな緑のまちづくり」の一環として、昭和五十年度から十カ年計画で市内にある民有林千㌶に造林を進めており、この二年間ですでに約百八十㌶の造林をすませました。

今年度も十㌶あたり平均一万円の特別造林奨励補助金を交付して、百㌶の造林を予定、うち九十㌶の申し込みがありました。造林を計画されている方は、この機会に遠慮なく補助金の申請をしてください。また造林はしたいが人手のないという方には〝委託造林〟のあっせんもします。

くわしいことは市農林課（電話㉞一一一一番）か市森林組合（電話㉓二〇〇三番）へ。

市民体育のまつり

10月10日

家族ぐるみで―参加しましょう

市と市教育委員会、市体育協会共催の「第十回市民体育のまつり」が、体育の日の十月十日市内法蓮町鴻の池運動公園を中心に次の要領で催されます。

この催しは、運動不足になりがちな暮らしの中で、一人でも多くスポーツの楽しさや大切さを認識してもらい、市民の体力づくりの動機づけとするのがねらい。

参加希望者は住所・氏名・年齢・参加種目（団体種目はメンバー表）を添えて、九月二十九日（ちびっこ野球と勤労スポーツ青年大会ソフトボールの部は九月二十七日、婦人バレーボールは同二十四日）までに市教育委員会保健体育課（北新町、電話㉞一一一一番）へ申込んでください。

▽親子スポーツ広場＝午前九時三十分、陸上競技場。国民体力テスト（四歳～六十歳のだれでもが参加できます）、親と子のリズム体操、トランポリン教室。当日の受付けもします。雨天中止。

▽婦人バレーボールの広場＝午前九時三十分、市中央体育館と奈良高校体育館。

▽ちびっこ野球大会＝午前八時、市営球場と鴻の池球場および奈良高校グラウンド。雨天中止。

▽ソフトボールの広場＝午前九時、一条高・三笠中両校グラウンドで婦人・一般男子のソフトボール。同時刻柏木グラウンドでは市勤労スポーツ青年大会。雨天のときは婦人・一般男子は中止、勤労スポーツ青年大会は延期。

▽テニスの広場＝①軟式庭球は午前九時、松本氏コート。一般男子・女子のほか夫婦・親子の部も。ただし学生・生徒は親子の部だけに出場できる。②硬式庭球は午前九時、男子は柏木コート、女子は赤膚山コートで。ただし昨年の体育のまつりの一・二位、今年の市民体育大会のベスト8の方は参加をご遠慮願います。雨天いずれも中止。

▽バドミントンの広場＝午前九時、三笠中学校体育館。家庭婦人および少年少女バドミントンスポーツ教室（小学四年～六年）。

▽柔剣道練成大会＝午前九時、市中央武道場。

▽サイクリング＝午前九時、陸上競技場集合。九体寺・岩船寺方面。

「水道週間」全国入選作文

ロンドンの水、奈良の水

佐保小学校三年　西尾敏孝

ぼくは、おとうさんのつとめのかんけいで、二年間ロンドンでくらしました。

ロンドンでは、なま水はのめません。ぼくが、ロンドンへ行った時、おかあさんは毎日なま水をのませないように、ちゅういしました。

水がきれいでないので、ロンドンでは、一どやかんでわかし、それからひやしてのみました。とくに去年は、ロンドンでは、大かんばつのため、ちょすい池の水が少なくなり、水がよごれたので、わかしてものめなくなりました。

だから、のみ水をスーパーで買ってのみました。一ビン百五十円ぐらいでした。

お金で水を買ったのは、はじめてだからびっくりしました。ロンドンにきて、水がたいせつなことがよくわかりました。

にわの水まきや、車あらいもきん止されました。

日本では、考えられないことと思いました。そして早く日本へ帰りたいなあと思いました。今年の三月に、ロンドンから奈良へ帰ってきました。

そのとき、奈良の水はとってもおいしいでした。ロンドンの水のように、くさみもなく、うつくしく、とてもきれいな水だと思いました。

イギリスは、平野が多く、山がほとんどありません。だから、山の多い日本ほど水が良くありません。

ヨーロッパでも山の多いスイスの水は、美しくきれいです。ロンドンで買った水は、スイスせいでした。これから奈良でおいしい水が好きなだけのめたり、せいけつな水が使えることは、本当に幸せだと思います。それだけに、ぼくはこんなきれいな、そのままでのめる日本の水を、大切にしなければいけないと思いました。

この作文は、去る六月「水道週間」に市水道局が募集したものの中で、優秀作品として全国小学生の部に入選したものです。

市長が"賑給"慰問

福祉月間に高齢者を

市では九月を「福祉月間」と定め、十五日の「敬老の日」を中心に、老人福祉を柱とした福祉強調の行事を実施しています。

二日には天平の福祉に学ぶ新しい福祉施策として、今年度からはじまった高齢者優遇事業＝賑給（しんごう）＝と高齢者慰問を兼ねて、市内の最高齢者三人を鍵田市長が訪ね、花束や冬ぶとん上下、五徳みそ、はだ着などを贈り長寿を祝い励ましました。

鍵田市長はまず市内第四位の高齢者池田ひでさん（平松町、98歳）を慰問。耳は遠いが日常生活には不自由なく、慰問品に肖像画が添えられていたのを非常に喜んでいました。

つづいて訪れた中井起志さん（紀寺率町、101歳）は市内第二位の高齢者。つぎに訪問した西林金作さん（東大寺境内町、101歳）は市内第一位で、県下でも男性では第一位の長寿者。耳は少し遠いが顔の色つやもよく、鍵田市長と握手する手も力強く健康そのもの。毎朝四時に起きて仏壇に水を供えるのが日課。長生きと健康の秘決は「早寝早起き」と「信心」だという。楽しみはちょっぴり食べる甘い菓子と、テレビ番組の「水戸黄門」やプロレスだという。

市内の最高齢者西林金作さんに花束を贈って慰問する鍵田市長

マッサージの無料奉仕

九月二日「老春の家」で市視力障害者協会（河原善衛会長）のメンバー六十三人が、七十歳以上の老人二百人にマッサージの無料奉仕をしました。マッサージだけでなく、中にはハリをうってもらっている人もあり、協会員と世間話をしながら気持よさそうにマッサージをしてもらっていました。

奈良小浜親善柔道大会

友好ムードで熱戦

姉妹都市の奈良市と福井県小浜市の第三回親善柔道大会が九月四日午前九時三十分から奈良市中央武道場（市内法蓮町鴻の池）で開かれました。

小浜市から浦谷市長を名誉団長とする四十三人、奈良市からは鍵田市長を名誉団長とする六十人が参加。試合は小学生、中学生、高校生、一般の四部門で行なわれました。

試合に先立ち鍵田市長は「この大会は友情を深くすることが第一であり、勝負は第二である。切磋琢磨（せっさたくま）し日ごろの技量を十分発揮してください」とあいさつしました。これにこたえて浦谷小浜市長は「民族の心のふる里奈良は心安らぐ地である。この地で心をみがき技を練り、りっぱな社会人になるためがん張ってほしい」とあいさつ。

このあと市柔道協会の東亮、三井康雅両氏による柔道投げの形の披露があり、つづいて友好ムードのうちにも両市対抗の熱戦がくりひろげられました。

成績は次のとおりです。

【小学生】奈良三―四小浜（引分け三）【中学生】奈良七―〇小浜【高校生】奈良四―一小浜【一般】奈良一―一小浜（引分け三）

終わって選手たちに奈良市から筆、墨、小浜市から若狭塗のハシをそれぞれ記念として贈られ友情をあたためあいました。＝写真は親善試合の熱戦

好評のギエネス写真展

30日まで市役所で

九月一日から市役所玄関ホールで開かれたファン・ギエネス写真展は、連日来庁者や愛好家の観覧者でにぎわっています。奈良市とスペイン・トレド市姉妹都市提携五周年を記念して企画されたものでテーマは「心豊かなスペイン」。スペインの国際写真家ギエネス氏の手に成る百枚のパネルでスペインの芸術や歴史を紹介しています。

初日の一日には鍵田市長がテープカット。鍵田市長は「この写真展を通じ市民がスペインに対する理解を深め、奈良―トレドの友好親善が一層深まることを期待しています」と語りました。

この写真展は今月三十日まで毎日（土・日曜日、祝日も）午前八時半から午後五時まで開いています。＝写真は市役所玄関ホールで開かれているギエネス展

奈良少年少女合唱団も参加

小浜市の親善合唱

姉妹都市小浜市の同市文化会館で八月一日に開かれた第一回「奈良・小浜親善合唱の夕べ」に奈良少年少女合唱団の団員百八人が参加。奈良県の民謡やポーランド民謡など十曲を披露、つめかけた約五百人の小浜市民を魅了しました。

この目で確めた市政の現実

施設見学会

夏休みの一日を親子いっしょに市の施設を見て回り市政について学習してもらおうと、去る八月二十五日に催した「親と子の施設見学会」には市内小学校三年生以上の児童と父母六十人が参加、バスで市役所―須川ダム―緑ケ丘浄水場―清掃工場―鴻の池運動公園（中央体育館ほか）のコースで見学しました。

緑ケ丘浄水場を見る見学者

ダムや浄水場では、日ごろ何気なく飲んだり、使っている水が、非常に高度な科学的な処理を経てつくられていることをそれぞれの目でたしかめ、今さらのように水の命の大切さを知りました。また清掃工場では、家庭や事業所から収集された大量のゴミの処理されるありさまを見て、説明の工場長に「たいへんなゴミですね。この中から危険物や、燃えない物をとりのぞく訳ですね。たいへんな労力ですね。これからは、ちゃんと仕分けして出します」としみじみ語っていました。最後の体育館では、説明を聞きながら、中学生のバスケットボールを観覧、有意義に見学を終わりました。

中国の博物館建築考察団来寧

日中文化交流協会の招きで来日した中国の博物館建築考察団（団長宋汝棼北京市建築設計院長）の一行十一人が、さきの中国棒球団につづいて六日午前九時すぎ市役所に鍵田市長を表敬訪問しました。

一行を「西安の間」に招き入れた鍵田市長は「奈良には古い建物がたくさんありますが、中国から技術や様式を学んだものです。この部屋は西安の間です。西安からいただいたものが多くありますので、お国におられる時のようにくつろいでください」とあいさつ。宋団長は「この見学を通じて、日本の建築の進んだ技術を学ぶことができました」と語りました。

このあと一階の平城京復元模型を見学して、正倉院などを視察しました。

韓国から黄教授ら

日本と韓国の古代仏教共同研究のため来日した黄寿永東国大学教授ら三人が、八月三十日鍵田市長を表敬訪問しました。黄教授は元韓国国立博物館長をつとめ、韓国古美術界の第一人者。

一行は市役所「慶州の間」に案内され、姉妹都市慶州からおくられた様々な贈りものにびっくり、「故郷にいるようなおちつきを感じます」と語り、鍵田市長と日本の行基精神や楽隠れ精神と韓国の元暁精神や花郎徒（ふぁらんと）精神など両国の精神的なつながりを話し合っていました。

新自治会長

敬称略　順不同

【町内自治会長】南神殿町＝武藤達吉▽宮の海道町＝谷村文雄▽大安寺市営住宅一号＝尾垣則雄▽善法寺町南＝二見慶蔵

伝統工芸伝える 工芸伝習生 募集

県商工観光館（橋本町、電話㉒四六六一番）では、郷土の伝統工芸の後継者養成のため開設している県工芸伝習生の第九期生をつぎのように募集しています。伝習期間は来年四月から二年間。県内居住の義務教育修了者ならだれでも応募できます。

【募集人員】窯業科（赤膚焼）二人▽木彫科（奈良一刀彫）二人▽漆工科（奈良漆器）三人

【応募期限】十月三十一日

市民相談

市政相談

本庁相談室＝平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。

西部公民館＝毎週火曜日午後1時～4時。（電話㊸3978番）

法律相談

本庁相談室＝毎週月曜日午後1時～3時半は弁護士の直接相談。平日は午前9時～午後4時に「相談カード」を渡します。

10月中の担当弁護士（敬称略）

3日 辻中栄太郎　10日（休日）
17日 福本　一　24日 池田良之助
31日 武田　清好

行政相談

本庁相談室＝毎週水曜日午前9時～午後4時。

10月中の担当相談員（敬称略）

5日 近東　弘七　12日 羽潤　幹夫
19日 竹　博美　26日 桜井　利雄

人権相談

本庁相談室＝毎週金曜日午前9時～午後4時。

10月中の担当相談員（敬称略）

7日 東雲　茂男／上田　政治／荒木　武男
14日 植松宗平／五嶋光恵／細田　宏
21日 米浪勝之助／赤堀　綾子／高石武一郎
28日 狭川明俊／石原フジ

年金相談

年金課＝毎月第1月曜日午前10時～午後3時。厚生・国民各年金の相談。

心配ごと相談

本庁相談室＝毎週金曜日以外の平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。

消費生活相談

本庁相談室・西部公民館＝毎週火・木曜日午前10時～午後4時。

家庭児童・母子相談

本庁相談室＝毎週金曜日午前9時～午後4時。

福祉第二課＝平日午前9時～午後5時。土曜日は正午まで。

戦没者遺族相談

福祉第一課＝毎月第1金曜日午前9時～午後4時。遺族年金などあらゆる相談。

電話サービスセンター

電話㊹1211㊸

- 問い合わせ・相談・要望・苦情
- 戸籍謄抄本・付票の写し、住民票の写しの交付予約など。

電話でどうぞ。

9月30日は 国民年金保険料（第二期分）の納期限です

中央武道場

（市内法蓮町鴻の池、電話㊀一〇六〇番）

市武道振興会では昭和五十二年度第三期の武道教室（剣道、柔道、なぎなた、座禅）と第一期の茶道、華道教室をつぎのとおり市中央武道場で開きます。参加できるのは武道教室は小学校二年生以上五十歳までで、茶・華道教室は六十歳までの初心者で定員は武道教室三十人、茶・華道教室二十人。受講料は三ヵ月で千円（傷害保険料含む）。

受講希望者は往復はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号・希望教室名を書いて九月三十日（必着）までに市中央武道場内武道振興会へ申し込んでください。

剣道教室　十月三日から毎週月・火・金曜日の午後五時～六時。

剣道一般教室　十月六日から毎週木曜日の午後五時～七時。

柔道教室　十月一日から毎週火・木・土曜日。火・木曜日は午後五時～六時、土曜日は午後二時～三時（木曜日は初心者だけ）。

なぎなた教室　十月一日から毎週木・土曜日の午後二時～三時。

座禅教室　十月二日から毎週日曜日の午前七時～八時三十分。

茶道教室　十月六日から毎週木曜日の午後一時～四時。裏千家流。

華道教室　十月六日から毎週木曜日の午後一時～四時。春日流。

勤労青少年ホーム

（市内大宮町一丁目、電話㊀〇五一六番）

昭和五十二年度後期教養講座をつぎのように開きます。二十五歳未満の方（市内在住・在勤）で、受講希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望教室名を書いて十月三日（必着）までに同ホームへ。

各教室とも午後六時半～九時。受講料はいりませんが材料費等は実費負担。定員超過の時は十月四日に公開抽選。

茶道教室　十月十四日～来年二月十日までの毎金曜日。定員十五人。

料理教室　十月二十一日～来年二月十日までの毎金曜日。定員二十五人。

書道教室　十月十七日～来年二月六日までの毎月曜日。定員二十五人。

着物着付け教室　十月二十日～来年一月十九日までの毎木曜日。定員二十人。

南部公民館

（市内柴屋町二九―一、電話㊀五九三一番）

フランス刺しゅう教室　十月十八日から十二月二十日まで毎週火曜日午後一時～四時。参加できるのは婦人三十人で、材料費などの実費は自己負担。申し込みは往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を書いて十月一日までに同館へ。

五徳みそ

どしどしと講習会に参加しよう

公害がなく貯蔵がきく――など五つの徳を備えている「五徳みそ」の講習会も、はじめてからすでに七年目を迎え、受講者も延べ十万世帯を突破しました。

本年度は新規・再受講あわせて三万五千世帯を目標に講習をすすめています。空調設備の整った快適な場所での約三時間の講習で十鉛のみそを持ち帰ってもらいます。

また共働き家庭など平日の受講が困難な人のために、六月からはじめた日曜講習会（毎月第三日曜日）は好評を博しています。どしどし利用してください。

本年度は新規・再受講ともにまだ余裕がありますが早い目に申し込んでください。

参加申し込み書は各出張所・連絡所・隣保館または西部・富雄・若草・登美ヶ丘各公民館に備えつけてあり、また直接市生活安定課へ申し込んでもらっても結構です。

狂犬病予防注射日程

犬の登録も

52年度第2回の狂犬病予防注射と犬の登録をつぎの日程で行ないます。生後3ヵ月以上の犬を飼っている人はもよりの会場でかならず受けてください。

料金は注射料650円、注射済証交付手数料150円、今年度初めて登録する場合は登録料300円がいります。

会場は混雑しますので、犬の首輪・口輪をしっかりと着け、犬に慣れた人が連れてきてください。

月日	時間	場所
10・1（土）	9:30～11:30	学園大和町公民館
10・3（月）	9:30～10:30	法華寺会所
	11:00～12:00	法蓮南一丁目（日本毀物検定協会）
	1:00～3:30	佐保小学校
10・4（火）	10:00～11:30	辰市連絡所
	12:30～2:00	明治連絡所
	2:30～3:30	大安寺連絡所
10・5（水）	9:30～10:30	学園朝日町公民館
	11:00～12:00	西部公民館
	1:00～2:00	平城連絡所
	2:30～3:30	あやめ池公民館
10・6（木）	9:30～10:30	奈良保健所
	11:00～12:00	国鉄京終駅
	1:00～2:00	白毫寺公民館
	2:30～3:30	飛鳥幼稚園
10・7（金）	10:00～11:30	伏見連絡所
	1:00～2:00	佐紀公民館
	2:30～3:30	敷島町公民館
10・8（土）	9:30～11:30	中山町公民館
10・11（火）	10:00～11:30	都跡連絡所
	12:30～1:30	西京小学校
	2:10～3:30	鳥見小学校
10・12（水）	9:30～10:00	三笠山麓町
	10:30～12:00	三岡会館
	1:00～2:00	三条会館
	2:30～4:00	大宮小学校
10・13（木）	9:30～10:30	破石町（電々会館）
	11:00～12:00	中央公民館
	1:00～2:00	東之阪隣保館
	2:30～3:30	鼓阪小学校
10・14（金）	9:30～11:00	三松町（そばん塾）
	11:30～12:00	富雄第中学校
	1:00～2:00	富雄中（そろ小）公民館
	2:40～4:00	北部出張所
10・15（土）	9:30～11:30	六条小学校
10・17（月）	10:00～11:30	山陵町公民館
	1:00～2:00	若葉台一丁目集会所
	2:30～4:00	伏見小学校
10・18（火）	9:30～12:00	西奈良県民センター
	1:00～2:00	富雄中学校
	2:30～4:00	二名小学校
10・19（水）	10:00～11:30	東市連絡所
	1:00～2:00	精華連絡所
	2:30～3:30	帯解連絡所
10・20（木）	9:20～9:30	中の鳴川停停
	9:45～10:00	東川ススス
	10:20～10:40	北村町パパ
	11:00～11:30	東里農協ス
	12:30～1:30	狭川公タ
	2:00～2:15	阪原町民ン
	2:30～3:00	興東町公館
	3:15～3:30	忍辱山幼稚寺
	3:45～4:00	大慈仙公民館
10・21（金）	10:00～11:30	田原公民館
	1:00～1:20	柳生斎所前
	1:40～2:00	尾羽根ススス停
	2:15～2:30	大保町パパ停
	2:45～3:00	丹生邑出張所
	3:15～3:30	東部農協地

奈良保健所

（市内西木辻八軒町、電話㊀六一七一番）

育児教室　つぎの日程で開かれます。二ヵ月以上三歳未満の乳幼児を持つ母親で参加したい人は住所・氏名・子どもの年（月）齢を添えて同保健所予防課へ申し込んでください。当日は母子手帳と筆記用具をお忘れなく。時間は各日とも午後一時～三時半。

10月5日＝育児の疑問にこたえて

10月12日＝乳幼児の精神発達

10月19日＝乳幼児の栄養

10月26日＝乳幼児の病気

健康教室　高血圧・心臓病の方とその家族を対象に「高血圧および心臓病の食べ物について」。受講希望者は電話で同保健所へ申し込んでください。受講料はいりません。

とき＝十月六日（木）午後一時～三時▽ところ＝奈良保健所

乳幼児健診

赤ちゃんがすこやかに発育しているかどうかを確かめる乳幼児健康診査をつぎのように行ないます。今回受けてもらうのは昭和五十一年中に生まれた乳幼児で、身長・体重・胸囲の測定、小児科医や整形外科医による問診と診察、育児相談があります。時間はいずれも午後二時～三時で料金はいりません。会場へは母子手帳とスリッパをお忘れなく。これで今年の乳幼児健康診査は全日程をおわります。

9月22日（木）鼓阪校区＝鼓阪小学校

同26日（月）都跡校区＝都跡連絡所

同27日（火）右京校区＝右京小学校

同28日（水）東市校区＝東市連絡所▽西大寺北校区＝伏見連絡所

同29日（木）田原校区＝田原公民館

同30日（金）富雄南校区＝富雄南小学校▽飛鳥校区＝奈良保健所

（他校区は順次掲載）

10月6日（木）鶴舞校区

10月13日（木）登美ヶ丘校区

3歳児健診

三歳児は身体や精神の発達のうえで大切な時期です。この時期の発育状態を知るための健康診査をつぎのように行ないます。

場所は西奈良県民センター（登美ヶ丘二丁目、電話㊀〇一一八番）。対象は昭和四十九年四月二日～同年十月一日生まれの子。

検尿、歯科検診、小児科医による診察、身長・体重・胸囲の測定、知能テストのほか育児相談などもあります。時間はいずれも午前九時～十一時と午後一時～三時の二回です。母子手帳をお忘れなく。

妊産婦と乳幼児の検診

歯　医師会の協力で、中学校区ごとに行なっている妊産婦と乳幼児（六歳未満）の歯科検診と衛生指導・相談はつぎのとおりです。時間はいずれも午後二時～三時。料金不要。＝他校区は順次掲載

9月29日（木）伏見連絡所＝伏見中学校区

10月6日（木）若草公民館＝若草中学校区

花木の展示即売会

市農協農業生産部会ではつぎのように花木の展示即売会を開きます。

とき＝九月二十三日～二十五日、午前九時～午後四時▽ところ＝市農協平城支所（秋篠町）▽種類＝秋まき花の種子と球根、盆栽、花木、園芸用品など

ゴミ収集

祝日の振替え収集

九月二十三日（金）「秋分の日」は休みます。この日にあたる地区は九月二十四日（土）に収集します。

住民検診　③

結核や肺ガンの早期発見をめざして、市では住民検診を行なっています。みなさんの家の近くまでレントゲン車が巡回しますので、この機会にぜひ受けてください。レントゲン撮影は、ボタンや金具のない下着なら着たままで受けられます。受診料は無料です。今回の日程はつぎの通りです。

地区	月日	時間	場所
都跡	9.26（月）	10:00～10:40	佐紀中町ヨシカワ電器店前
		10:50～11:30	佐紀新町集会所
		1:00～1:40	佐紀中町2丁目集会所
		1:50～2:30	佐紀西町若草木工所前
		2:40～3:20	二条町2丁目消防署東側
	9.27（火）	10:00～10:40	二条町3丁目自治会長宅前
		10:50～11:30	横領町中村酒店前
		1:00～1:40	興福院町尼ケ辻駅前
		1:50～2:30	尼辻町4丁目さいおん寺橋詰
		2:40～3:10	五条町唐招提寺前
	9.28（水）	9:30～10:10	五条町北千手ケ丘自治会長宅前
		10:20～11:00	西ノ京町西ノ京駅前
		11:10～12:00	七条町集会所
		1:30～2:10	六条月見ケ丘町いわいや酒店前
		2:20～3:00	七条西町集会所
	9.29（木）	9:30～10:10	鼎宮ケ丘芳文堂前
		10:20～11:10	六条西町3丁目森本酒店前
		11:20～12:00	五条町市営住宅集会所
		1:30～2:10	五条山新町1丁目集会所
		2:20～3:00	六条緑町1丁目森田タバコ店前
		3:10～3:40	五条畑町山下宗司氏宅前
伏見	9.30（金）	10:00～10:40	西大寺東町美杉マンション前
		1:00～1:40	西大寺北3丁目竹沢医院前
		1:50～2:30	宝ケ丘町スズラン美容室前
	10.3（月）	10:00～10:40	つくしケ丘町今西商店前
		10:50～11:30	雲雀ケ丘西浦商店前
		1:00～1:30	平松町山中音松商店前
		1:40～2:10	宝来町公民館
		2:20～3:00	菅原東町神社前
	10.4（火）	10:00～10:40	青野町公民館北側
		10:50～11:30	疋田町前田物産家具センター前
		1:00～1:40	若葉台3丁目集会所
		1:50～2:30	若葉台1丁目集会所
		2:40～3:20	若葉台2丁目集会所
	10.5（水）	9:30～10:30	国見町1丁目有山診療所前
		10:40～11:30	国見町2丁目自治会長宅前
		1:00～2:00	西大寺新田町新晃商店前
平城	9.30（金）	10:50～11:30	秋篠早月町まえだ薬舗堂前
		2:40～3:20	敷島町2丁目マサミ美容室前
	10.5（水）	2:10～3:00	秋篠三和町自治会長宅前
	10.6（木）	10:00～10:40	秋篠町公民館
		10:50～11:30	梅ケ丘町公民館
		1:00～1:40	秋篠台秋篠電気商会前
		2:00～2:50	中山町公民館
	10.7（金）	10:00～10:40	山陵町八幡神社前
		10:50～11:30	西平城山町自治会長宅前
		1:00～1:40	押熊町公民館
		2:00～2:40	神功1丁目平城第1団地12号館西側
		2:50～3:30	神功1丁目平城第1団地16号館前
平城ニュータウン			

次号には平城ニュータウン・あやめ池・富雄・学園（一部）の各地区を掲載します。

市民スポーツ開放日

◎**バドミントン**＝十月一日（土）午前九時～正午は自由、午後一時～四時は時間制。資格＝市民一般（学校などのクラブ活動は認めません）。その他＝運動ぐつは必ず持参（素足は認めません）。用具のある方は持参してください。

市中央体育館